

# 第3章

## ～基本計画～

### (案)

- 第1節 基本計画の概要
- 第2節 重点的・横断的な取組
- 第3節 分野別施策

# 第1節 基本計画の概要

## 1 計画の目的

基本計画は、基本構想で示した基本理念や将来像、基本目標の実現に向けて、施策ごとの具体的な内容や目標を体系的に示し、総合的・計画的な行財政運営を図ることを目的とします。

## 2 基本計画の構成

基本計画は、基本構想を踏まえ、今後の持続可能なまちづくりや離島において課題となる分野等について、特に重点的に取り組むべき施策を分野横断的に位置付けた「重点的・横断的な取組」と、基本目標の実現に向けて分野別に取り組むべき施策を位置付けた「分野別施策」により構成します。

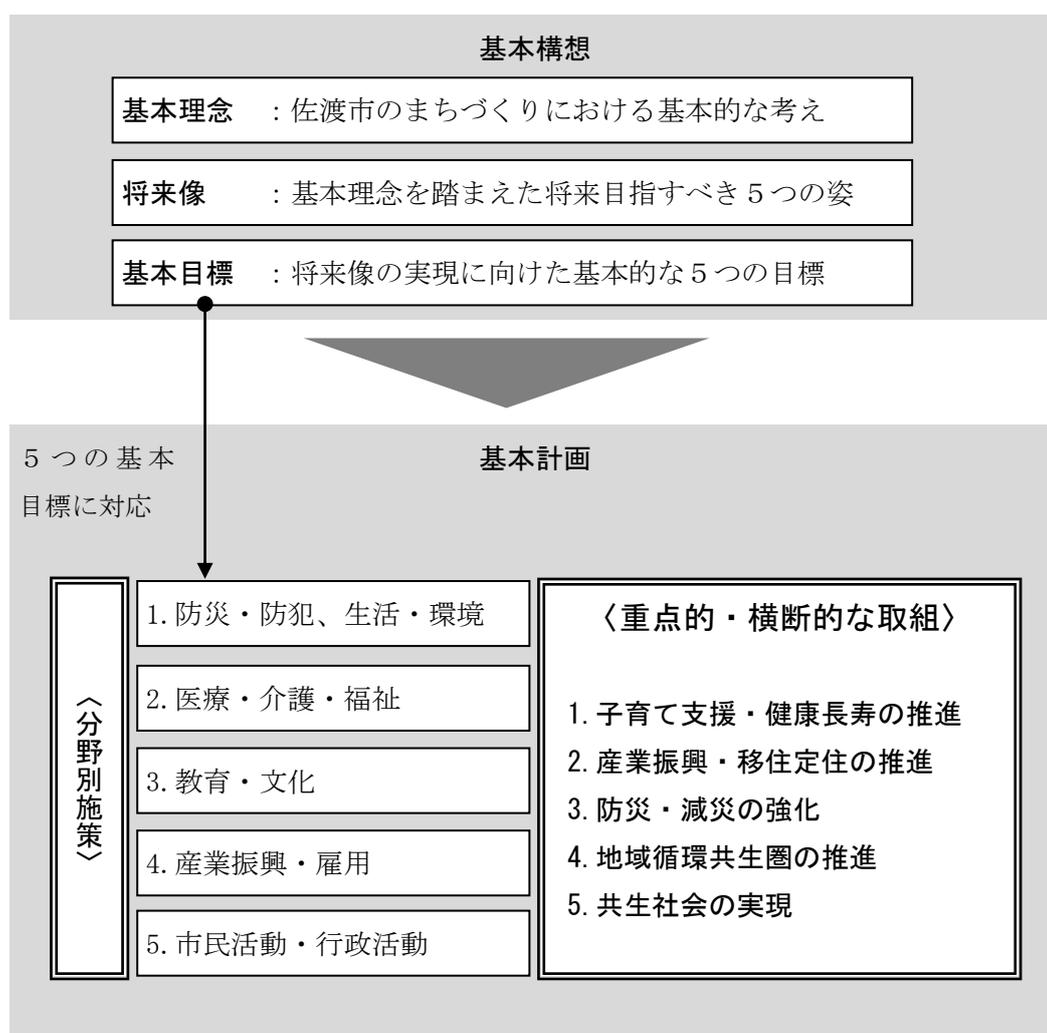


図 基本計画の構成

### 3 分野別施策の内容

分野別施策では、各施策を実現するための基本方針や現状と課題、個別施策の主な取り組み、目標指標等を示します。

	項目	内容
1	対応する主な SDGs	SDGs の 17 の目標のうち、施策に対応する目標を示します。
2	基本方針	基本目標の実現に向けた施策の基本的な方針を示します。
3	現状と課題	施策に関する本市の現状や今後解決すべき課題を示します。
4	関連計画等	施策に関連する本市の主な計画等を示します。
5	主な取組	施策を展開する個別の施策ごとに、主な取り組み内容を示します。
6	主な事業	計画期間に実施する主な事業を示します。
7	目標値	取り組みの成果を客観的に示す指標を設定し、現状値と目標値を示します。
8	役割分担や協力の考え方	施策の推進に向けて、主体ごとに期待される行動等を示します。

#### 施策 1-1 防災・減災機能の強化

① <対応する主な SDGs>



② <基本方針>

■防災・減災機能の強化を図る。市の防災計画（「防災」）に加え、市民もが参加できる「自助」及び地域単位での「共助」を推進すること。『地域防災力』を高め、行政・市民・地域が連携した防災・減災取組を進める。

③ <現状と課題>

■本市の災害による被害は、平成 30 年及び平成 31 年の水害による計 10 億 3,000 万円、被害者は 1,000 人以上と推定されています。しかし、他の地域に比べ、被害が少ないと評価されています。しかし、防災・減災に対する意識の低さや地域単位の連携が課題となっています。

■本市の自主防災組織率は、令和 3 年現時点で 90.7%と 100%に達しない状況です。また、自主防災会や地域防災力の向上が課題です（「地域防災計画」の策定率も 83%と低い）。地域の災害に備える体制整備が急務です。今後、人口減少や高齢化が進むなか、さらに自主防災会の活動の促進は急務です。自助・共助の中心となる地域防災リーダーの人材育成が課題の解決につながります。

■自然災害に備える。自助・共助を促進する地域防災マップを作成し、全市域、業種別に配布しています。また、災害発生時及び発生のおそれがある場合には、スマートフォンや市民センターなどにより、迅速な情報を伝達しています。令和 3 年現時点での緊急情報伝達システムの個別受信機設置率は 76.1%であり、未設置者のシステム加入を促進する必要があります。

④ <関連計画等>

- 防災・減災計画
- 防災・減災推進計画




#### <施策の展開>

1. 防災意識の向上と防災教育の推進

⑤

自主取組

- 防災・減災推進計画の策定し及び地域防災マップの更新を行い、ホームページでの掲載や配布により市民啓蒙の周知を図ります。
- 消防団や自主防災会や地域防災リーダー育成のための研修を実施し、地域が中心となる防災意識の向上を図ります。防災意識の浸透を図ります。

目標値	防災計画策定率	現状値 (R3)	目標値 (R5)
	100%	100%	100%

2. 自主防災組織の育成

⑥

自主取組

- 自主防災組織の活動に活用できるような防災訓練の機会を提供すること。また、防災リーダーの育成を図ります。
- 消防団や自主防災会が活動しやすいよう、防災訓練や地域防災活動支援費などの補助支援制度の創設を図ります。
- 災害に備える自主防災組織が実施する訓練や備蓄の推進への支援を図ります。

目標値	防災計画策定率	現状値 (R3)	目標値 (R5)
	100%	90.7%	100%

3. 緊急情報伝達システムの構築

⑦

自主取組

- 災害時の対応を確保する。防災計画、実施計画に基づき、防災・減災の推進を図ります。
- 緊急情報伝達システムを全市域に導入すること。緊急情報伝達システムを利用した迅速な情報伝達を確保します。

目標値	防災計画策定率	現状値 (R3)	目標値 (R5)
	100%	76.1%	100%

⑧ <役割分担や協力の考え方>

行政・団体等	事業者等	行政
<ul style="list-style-type: none"> <li>■「防災・減災推進計画」の策定、更新、周知を図ります。</li> <li>■「防災・減災推進計画」の策定、更新、周知を図ります。</li> <li>■「防災・減災推進計画」の策定、更新、周知を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■事業計画において、防災・減災推進計画を反映させ、実施を図ります。</li> <li>■事業計画において、防災・減災推進計画を反映させ、実施を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■自主防災組織に対する経済的支援を実施します。</li> <li>■緊急情報伝達システム導入の推進を図ります。</li> <li>■自主防災組織の育成を推進します。</li> </ul>

図 分野別施策の例

#### 4 分野別施策の体系一覧

将来像と基本目標	施策	施策の展開
基本目標 1 豊かな自然と共生した、安全で快適なまちづくり [防災・防犯、生活・環境]	1 防災・減災機能の強化	1. 防災意識の向上と防災教育の推進 2. 自主防災組織の育成 3. 緊急情報伝達システムの構築
	2 消防・救急体制の充実	1. 消防体制の整備 2. 救急体制の充実
	3 交通安全・防犯対策の推進	1. 交通事故防止 2. 安全安心なまちづくり
	4 交通体系の充実	1. まちづくりと連携した地域交通ネットワークの構築 2. 交流人口拡大に向けた交通体系の充実 3. 公共交通のサービスレベルの向上
	5 道路施設等の整備	1. 安全安心な市道整備 2. 道路橋梁の長寿命化 3. 道路等の適正管理
	6 上水道施設の整備	1. 災害に強い水道システムの構築 2. 効率的な水道経営の推進
	7 下水道施設の整備	1. 下水道への接続促進 2. 安定した下水道経営と施設の維持管理 3. 災害に備えた体制整備
	8 都市計画の推進	1. 都市計画・景観・公園の充実 2. 都市再生整備事業（相川地区）の推進 3. 住環境の向上
	9 自然環境の保全	1. 豊かな自然環境の保全と活用 2. トキとの共生の実現 3. 佐渡の環境を考え実行できる環境市民の育成
	10 脱炭素・持続可能社会の推進	1. 再生可能エネルギーの導入促進 2. 省エネルギーの普及促進
	11 生活環境の整備	1. 発生抑制・再使用の推進によるごみの減量 2. 意識啓発の推進
基本目標 2 一人ひとりが活躍し、いきいきと暮らせるまちづくり [医療・介護・福祉]	1 地域医療の充実	1. 医療体制の維持・連携推進 2. 医療従事者確保対策の推進 3. へき地医療の維持
	2 健康づくりの推進	1. 市民協働の取組 2. SIZES の取組 3. 生活習慣病重症化予防
	3 高齢者福祉・介護の充実	1. 健康づくりと介護予防の推進 2. 高齢者の生きがいある暮らしの推進 3. 医療・福祉が一体的に提供されている地域包括ケアシステムの推進
	4 子育て支援の充実	1. 地域における子育て支援サービスの充実 2. 子育て支援に関する情報提供・相談体制の充実 3. 配慮を必要とする子ども・家庭への支援
	5 障がい者福祉の充実	1. 就労支援への取組の強化 2. 障がいのある人と共に暮らす共生社会の実現 3. 障がい者が安心して生活できる仕組みづくり
	6 地域福祉の充実	1. 福祉教育の充実 2. 支え合い意識の高揚、相談支援の充実 3. 誰もが集える場所・機会づくり

将来像と基本目標	施策	施策の展開
基本目標 3 郷土への誇りと未来への希望を育むまちづくり [教育・文化]	1 子ども教育の推進	1. 学ぶ意欲を高め確かな学力等を育成する教育の推進
		2. 郷土愛を軸にしたキャリア教育の推進
		3. 家庭・地域の教育力の充実
	2 学校教育環境の整備	1. 安全・安心な学校づくり
		2. 学校施設の維持管理
		3. 高等教育・研究機関等との連携強化
	3 生涯学習の推進	1. 学習機会の充実
		2. 地域づくりの推進
		3. 芸術・文化の推進
	4 スポーツの推進	1. 「育てる」スポーツの推進
		2. 「健康」スポーツの推進
		3. 「支える」スポーツの推進
	5 文化振興の推進	1. 世界遺産等の地域資源の保存と活用
		2. 郷土愛の醸成と担い手の育成
		3. 博物館事業の推進
基本目標 4 地域の活力と賑わいあふれるまちづくり [産業振興・雇用]	1 農業の振興	1. 地域の実情に応じた営農体制の確立
		2. 地域の農業を担う多様な担い手の確保
		3. 生物多様性の保全と里山の振興
	2 林業の振興	1. 林業の効率化促進
		2. 森林の多面的機能の保全
		3. 佐渡産木材の利用促進
	3 水産業の振興	1. 育てる漁業の推進
		2. ブランド力と販売力の強化
		3. 漁業の担い手の確保
	4 商工業の振興	1. 円滑な事業継承と経営の安定化
		2. 企業ブランド力の向上
		3. 雇用の安定化
	5 観光の振興	1. 観光旅行者の満足度向上に係る環境基盤整備
		2. 消費額向上に係る滞在型観光促進
		3. 戦略的情報発信
	6 産業連携・販売戦略の推進	1. 高付加価値化及び販路の開拓、販売拡大の推進
		2. 島内産業の振興に伴う島内循環の促進
		3. 「佐渡」の特長を活かした佐渡製品のブランド化の推進
	7 雇用機会・就労環境の充実	1. 新たな産業の創出
		2. 人材の確保及び育成支援
		3. 働き方改革の推進
	8 移住定住の促進	1. UI ターン者の受入れ促進
		2. 空き家活用による定住人口の拡大
		3. 企業誘致による多様な人材と企業が活躍できる仕組みづくり
基本目標 5 心豊かで明るい暮らしを未来に繋げるまちづくり [市民活動・行政活動]	1 市民参画と協働による地域づくりの推進	1. 地域づくりの拠点化
		2. 外部人材の活用
		3. 地域コミュニティ活動の促進
	2 人権の尊重	1. 分野別人権施策の推進
		2. 人権教育・啓発の取組
	3 男女共同参画の推進	1. あらゆる分野における男女平等意識の浸透
		2. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
		3. あらゆる政策・方針決定の場への女性参画の促進
	4 広報・広聴活動の推進	1. 多様な情報媒体を活用した広報活動
		2. 市民の意見や要望を市政に反映させるための公聴活動
5 行政運営・財政運営の推進	1. 行政改革の推進	
	2. 持続可能な財政運営	

## 第2節 重点的・横断的な取組

重点的・横断的な取組は、市のまちづくりの基本理念である「歴史と文化が薫り 人と自然が共生できる持続可能な島 ～子どもからお年寄りまで 誰もがいきいきと輝ける島～」の実現に向け、本市の喫緊の課題である人口減少問題や、離島特有の課題に対し各施策を着実に実行していくために、グローバルな視点や教育の視点、情報通信技術の進展を踏まえつつ、特に重点的に取り組むべき施策を分野横断的に位置付けた5つの「重点的・横断的な取組」を設定しました。また、取組にあたっては、市民や事業所など地域と協働し進めます。

### 1 子育て支援・健康長寿の推進

### 2 産業振興・移住定住の推進

### 3 防災・減災の強化

### 4 地域循環共生圏の推進

### 5 共生社会の実現

# 1 子育て支援・健康長寿の推進

## <子育て支援の推進>

人口減少、少子高齢化の影響を受け、子育て環境や暮らしのあり方が多様化するなか、未婚・晩婚化などにより出生数が減少しています。年少人口の減少が進行することにより子育て環境や地域コミュニティの機能低下が懸念されます。

このため、持続可能なまちづくりに向けて社会的、経済的状況に関わらず安心して生み育てられるよう、充実した教育環境や子育てと両立できる就業環境の整備を進めます。さらに、すべての子どもや若者が健やかに育つ社会の実現に向け、行政・家庭・地域・企業が一体となり、見守り支え合える地域づくりに取り組みます。



佐渡市の出生数の推移

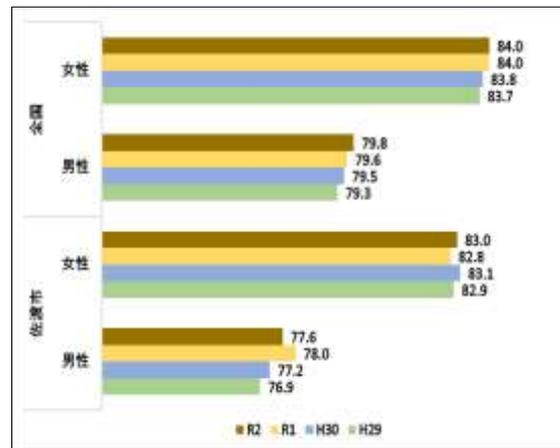
資料：新潟県人口移動調査、新潟県保健福祉年報

主な取組	交通安全・防犯対策の推進 / 子育て支援の充実 / 子ども教育の推進 / 学校教育環境の整備 / 雇用機会・就労環境の充実 / 市民参画と協働による地域づくりの推進 / 男女共同参画の推進		
	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
目標値	出生数	245 人	287 人

## <健康長寿の推進>

今後ますます高齢化が進行することで、医療や福祉分野のサービス需要は増加し、さらなる社会保障費の増大等が懸念されます。子どもから高齢者まで各世代に応じた心と体の健康を増進し、誰もが安心して暮らしていける環境づくりが求められています。

このため、幼児期から健康を意識した生活を送り、高齢になっても住み慣れた地域で元気に暮らし続けられるよう、食やスポーツを通じて、各世代に応じた健康づくりを進めます。また、日々の生活の中で楽しみや生きがいを持つことも重要であることから、コミュニティの強化や活躍の場づくりなどを進め、健康寿命日本一を目指します。



健康寿命（平均自立期間要介護2以上）

資料：国保データベースシステム

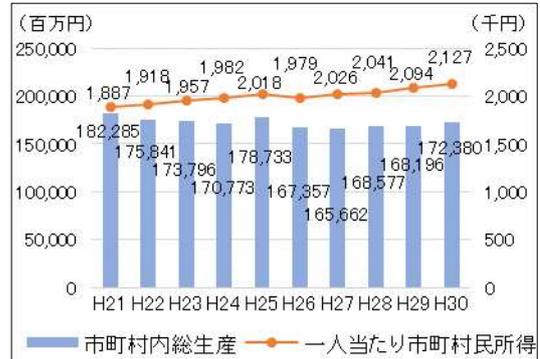
主な取組	地域医療の充実 / 健康づくりの推進 / 高齢者福祉・介護の充実 / 障がい者福祉の充実 / 地域福祉の充実 / 生涯学習の推進 / スポーツの推進 / 文化振興の推進 / 市民参画と協働による地域づくりの推進		
	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
目標値	健康寿命（平均自立期間要介護2以上）	80.3 歳	81.0 歳

## 2 産業振興・移住定住の推進

### <産業振興の推進>

少子高齢化や若者の島外流出により、生産年齢人口が減少し経済活力が損なわれる恐れがあります。誰もが生き生きと働き、より付加価値の高い商品・サービスを生産・提供することが求められています。

このため、担い手不足を解消し、持続可能な産業を構築できるよう、地域の特色に合わせた体制づくりやICTの導入による生産力の向上、国の制度を活用した企業・人材の誘致に加え、多様な地域資源を活かした佐渡産ブランドの高付加価値化やインバウンドを含めた観光振興などの外貨獲得による島内循環型の経済戦略を進めます。



市内総生産額・一人当たり市民所得  
資料：新潟県市町村民経済計算

主な取組	交通体系の充実 / 脱炭素・持続可能社会の推進 / 地域医療の充実 / 高齢者福祉・介護の充実 / 障がい者福祉の充実 / 農業の振興 / 林業の振興 / 水産業の振興 / 商工業の振興 / 観光の振興 / 産業連携・販売戦略の推進 / 雇用機会・就労環境の充実		
	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
目標値	市内総生産額	173,380 百万円 (H30)	180,000 百万円

### <移住定住の推進>

少子高齢化や若者の島外流出により、地域活動や自治活動に必要な人手が不足しています。一部の地域では、伝統行事や集落の活動など、地域コミュニティの衰退が懸念されていることから、地域を支える多様な人材の確保が求められています。

このため、多様な地域資源を活用し関係人口から定住人口に繋がるよう、佐渡の魅力を活かした情報発信や移住希望者へのサポートを強化し生産年齢人口の増加に努めます。さらに、空き家を活用した住環境整備を進めるとともに、就業や子育てなどの多様な暮らしのニーズに応え、暮らしやすい環境づくりの取組を進めます。



佐渡市の転入・転出数  
資料：新潟県人口移動調査

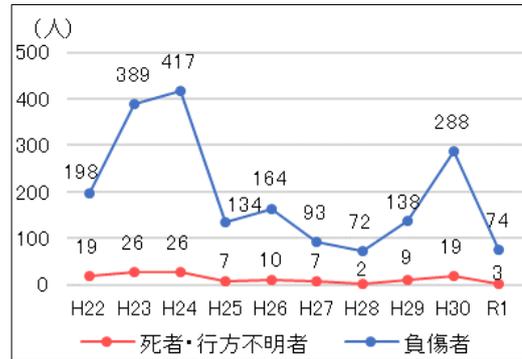
主な取組	子育て支援の充実 / 地域福祉の充実 / 子ども教育の推進 / 学校教育環境の整備 / 雇用機会・就労環境の充実 / 移住定住の促進 / 市民参画と協働による地域づくりの推進 / 男女共同参画の推進		
	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
目標値	社会動態における人口移動数	▲180 人	0 人

### 3 防災・減災の強化

#### <インフラ施設等の整備>

近年、巨大地震をはじめ、気候変動等により激甚化・頻発化した水災害など、大規模自然災害が各地で多く発生しています。離島である本市は、海岸沿いや中山間地に多くの集落が点在していることから、災害の発生リスクが高く、防災・減災に向けた施設の強靱化が重要となります。

このため、被害を最小限に食い止め、市民の命と暮らしを守るよう、防災拠点庁舎を中心とした災害対応体制を整えるとともに、関係機関と連携し災害時の応急対策活動を円滑に行うための緊急輸送道路や港湾施設などの整備に取り組みます。



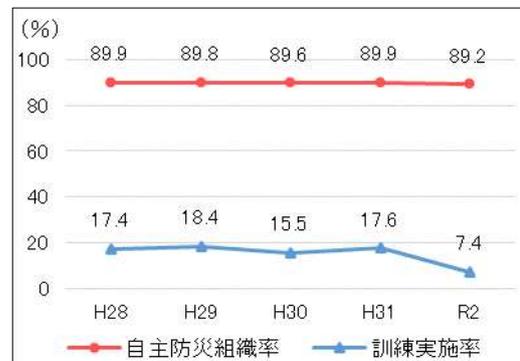
新潟県の自然災害による被災者数  
資料：消防庁消防白書

主な取組	防災・減災機能の強化 / 道路施設等の整備 / 上水道施設の整備 / 下水道施設の整備 / 脱炭素・持続可能社会の推進 / 林業の振興		
目標値	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
	災害など自然外因による死亡者数	0人	0人

#### <地域防災力の向上>

離島である本市は、地震や津波などにより被災した場合、本土と比べ避難支援を含めた応急・復旧活動に時間を要することから、市内や各地域でできる限り救助・避難を行えるような体制づくりが重要となります。また、安全・安心なまちづくりに向けた行政と地域の連携が求められています。

このため、減災に対する市民の意識の醸成や自助・共助の体制の強化に向け、地区防災計画の策定を自主防災会や地域とともに進めます。また、避難行動要支援者台帳を地域ごとの避難訓練や防災訓練に活用するとともに、日頃から要支援者の見守り活動に利用するなど、地域防災力の向上に取り組みます。



自主防災組織率・訓練実施率  
資料：佐渡市防災管財課資料

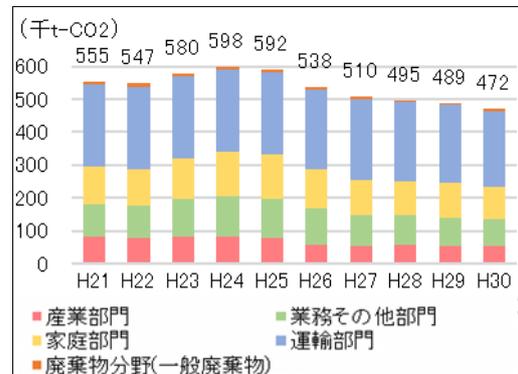
主な取組	防災・減災機能の強化 / 消防・救急体制の充実 / 地域医療の充実 / 高齢者福祉・介護の充実 / 子育て支援の充実 / 障がい者福祉の充実 / 地域福祉の充実 / 子ども教育の推進 / 市民参画と協働による地域づくりの推進		
目標値	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
	自主防災組織訓練の実施率	7.4%	50.0%

## 4 地域循環共生圏の推進

### ＜脱炭素社会・資源循環型社会の推進＞

地球温暖化により国際的に脱炭素化への機運が高まるなか、離島である本市は、島外からの化石燃料に依存しています。市民、事業者、行政がそれぞれの役割を果たしながら、地球環境の保全に向けた取組を総合的に推進していくことが求められています。

このため、環境負荷の少ない循環型社会の構築に向け、地域の特色を活かした再生可能エネルギーの導入拡大や3R（リデュース・リユース・リサイクル）などの脱炭素に取り組みます。また、島内循環の仕組みづくりに向け、化石燃料の調達などに伴う市外への資金流出を抑制するとともに、災害時のエネルギー供給や新たな地域産業・雇用創出への取組を進めます。



市内の温室効果ガスの排出量  
資料：自治体排出量カルテ（環境省）

主な取組	防災・減災機能の強化 / 交通体系の充実 / 自然環境の保全 / 脱炭素・持続可能社会の推進 / 生活環境の整備 / 農業の振興 / 林業の振興 / 産業連携・販売戦略の推進 / 雇用機会・就労環境の充実 / 市民参画と協働による地域づくりの推進		
目標値	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
	市内の温室効果ガス (CO2) 排出量	472 千 t-CO2 (H30)	348 千 t-CO2

### ＜自然共生社会・生物多様性保全の推進＞

本市は、離島ならではの豊かな自然環境や地理的条件・気候的条件などから希少な動植物が多く生息しており、自然共生社会の実現に向け、自然資源や生態系サービスによる地域づくりが求められています。

このため、島全体を環境再生フィールドと捉え、一人ひとりが豊かな自然や貴重な生態系を学べる取組を進めます。また、地域資源を活用した関係人口の拡大を図り、市民、企業・団体、大学等と協働し、生物多様性の保全に努め、里山、里海文化を次世代に継承する取組を進めます。



「朱鷺と暮らす郷づくり認証制度」に取組む農家数及び面積割合の推移  
資料：佐渡市農業政策課

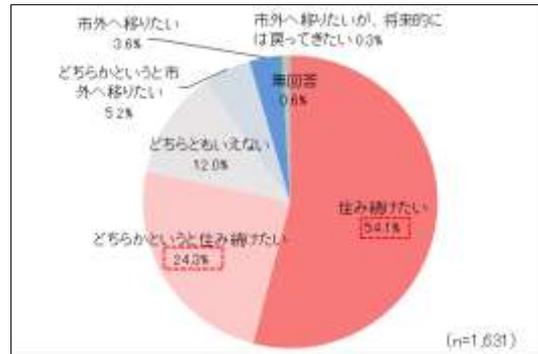
主な取組	道路施設等の整備 / 上水道施設の整備 / 下水道施設の整備 / 都市計画の推進 / 自然環境の保全 / 脱炭素・持続可能社会の推進 / 生活環境の整備 / 子ども教育の推進 / 生涯学習の推進 / 文化振興の推進 / 農業の振興 / 林業の振興 / 水産業の振興 / 市民参画と協働による地域づくりの推進		
目標値	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
	主食用水稲作付面積に対する認証米の割合	19.6%	25.0%

## 5 共生社会の実現

### <共生社会の実現>

少子高齢化や核家族化が進み、人々の価値観や生活様式などの多様化により地域の結びつきが希薄化しているなか、生活スタイルや豊かさに対する市民の意識は大きく変化しています。高齢者や障がい者、子育て世帯など、誰もが地域で安心していきいきとした生活を送ることができるよう、お互いを尊重し思いやり、助け合う地域づくりが求められています。

このため、市民や地域の多様なニーズに応じられるよう、ICTの活用も含めた公的サービスを可能な限り充実させるとともに、支え合いの仕組みづくりを地域とともに推進します。また、人と人が繋がり年齢や国籍、障がいの有無等にかかわらず、誰もが地域で自分らしく豊かに生活できる共生社会の実現に向けた取組を進めます。



「今後も佐渡市に住み続けたいと思う人」の割合

資料：佐渡市総合計画市民アンケート調査

主な取組	地域医療の充実 / 健康づくりの推進 / 高齢者福祉・介護の充実 / 子育て支援の充実 / 障がい者福祉の充実 / 地域福祉の充実 / 生涯学習の推進 / スポーツの推進 / 雇用機会・就労環境の充実 / 人権の尊重 / 男女共同参画の推進 / 市民参画と協働による地域づくりの推進		
目標値	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
	今後も佐渡に住み続けたい と思う人の割合	78.4%	90.0%